

## 第1章 はじめに

### 1.1 背景

平成23年(2011年)3月11日に、東北地方太平洋沖地震は、千葉県から300km以上も離れた地点を震源として発生した(図1-1)。震源に近い東北地方三陸沿岸などでは、津波などにより未曾有の被害が発生したが、本県においても九十九里沿岸などでは津波被害が、東京湾岸や利根川下流の埋立地などでは広域な液状化被害が発生するなど、関東大震災以降、最も甚大な被害を受けた。

この大震災の教訓と新たな科学的知見を踏まえ2013年12月に内閣府(2013)<sup>1</sup>は、南関東地域が、北米プレート\*の南部に位置し、西側をユーラシアプレートと接し、北米プレートの下にはフィリピン海プレートが南方から沈み込み、さらにその下に、東方から太平洋プレートが沈み込んでいる複雑な構造を持つ領域であることから(図1-2、図1-3参照)、南関東地域の被害想定対象地震として、首都直下のマグニチュード\*(M)7クラスの地震(首都直下地震:タイプ③)、南関東地域の活断層(立川断層他:タイプ①)、相模トラフ沿いのM8クラスの地震(大正型関東地震:タイプ②)、津波避難の対象とする地震(延宝地震:タイプ⑥)などによる、震度、津波高を試算し、その妥当性を検討した。

国は、この内、防災・減災対策の対象とする都心南部地震を「首都直下地震」、長期的な防災・減災対策の対象とする地震を「大正型関東地震タイプの地震」、津波避難対策の対象とする地震を「延宝地震」とし、被害量を算出した。人的・物的被害量の算出は、都県単位又地域一括とされ、地域の詳細な状況は検討されていない。

東北地方太平洋沖地震によって日本海溝沿いの広範囲で破壊されたが、震源域の南側である銚子沖から房総半島南東沖の太平洋プレート、北米プレート、フィリピン海プレートの三重会合点までの日本海溝沿いについては、破壊が及んでいないものと考えられている。したがって、大きな破壊が発生した隣接域であるこの範囲を震源とする地震が発生することによる、津波の発生が懸念されている。

千葉県を含む首都圏の直下及びその周辺地域で発生した過去の地震を整理すると、M8クラスの1703年元禄地震、1923年大正関東地震の前にはM7クラスの地震が複数回発生している。大正関東地震から既に90年が経過しており、今後、次のM8クラスの地震が発生するまでの間に、M7クラスの地震が複数回発生する可能性が考えられる。なお、地震

---

\* プレート:プレートとは、地球の表面を覆っている十数枚の巨大な板状の岩盤で、それぞれが違う方向に年間数センチメートルの速度で動いている。千葉県付近では、陸のプレートであるユーラシアプレートの下に海のプレートであるフィリピン海プレートと太平洋プレートが引きずり込まれ、その力に耐えきれず跳ね上がろうとするときに海溝型地震が発生する。

\* マグニチュード(M):地震そのものの大きさ(規模)を表すものさし。マグニチュードの小さい地震でも震源から近いと地面は大きく揺れ、反対にマグニチュードの大きい地震でも震源から遠いと地面は余り揺れない。マグニチュードが1増えると地震のエネルギーは約32倍に、マグニチュードが2増えると地震のエネルギーは約1,000倍に増える。計算方法や用途によって、気象庁マグニチュード(Mj)、モーメントマグニチュード(Mw)、津波マグニチュード(Mt)などの種類がある。

調査委員会（2004）<sup>2</sup>によると、南関東地域で M7 クラスの地震が発生する確率は今後 30 年間で 70%である。また、M8 クラスの地震については当面発生する確率は低い、今後百年先頃には発生の確率が高くなっていると考えられる。

千葉県では、昭和 55～58 年度（1981 年～1983 年）、平成 3～5 年度（1991 年～1993 年）阪神・淡路大震災後の平成 7 年度（1995 年）及び、平成 19 年度（2007 年）に地震被害想定調査を行っている。

地震被害想定調査は、地震学・地震工学及び IT 技術、特に GIS(Geographic Information System)など、高精度化をキーワードとして飛躍的に発展してきており、今回の調査はそれらを基礎として、内閣府の首都直下地震モデル検討会による想定地震の変更を受けて、図 1-4 のフローに示す内容について実施したものである。

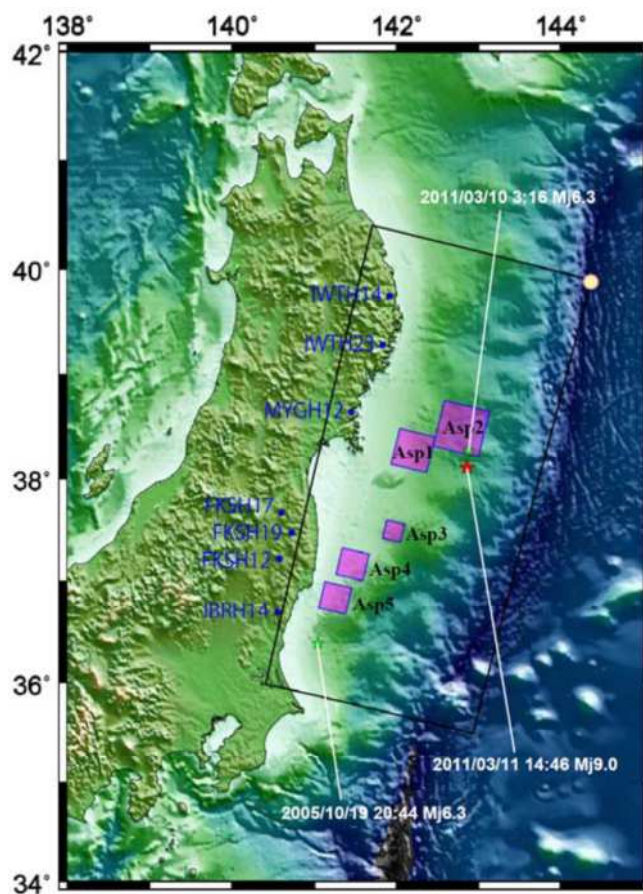


図 1-1 東北地方太平洋沖地震の強震動生成域（釜江・川辺 2011<sup>3</sup>）



図 1-2 関東周辺のプレート境界（内閣府 2013）

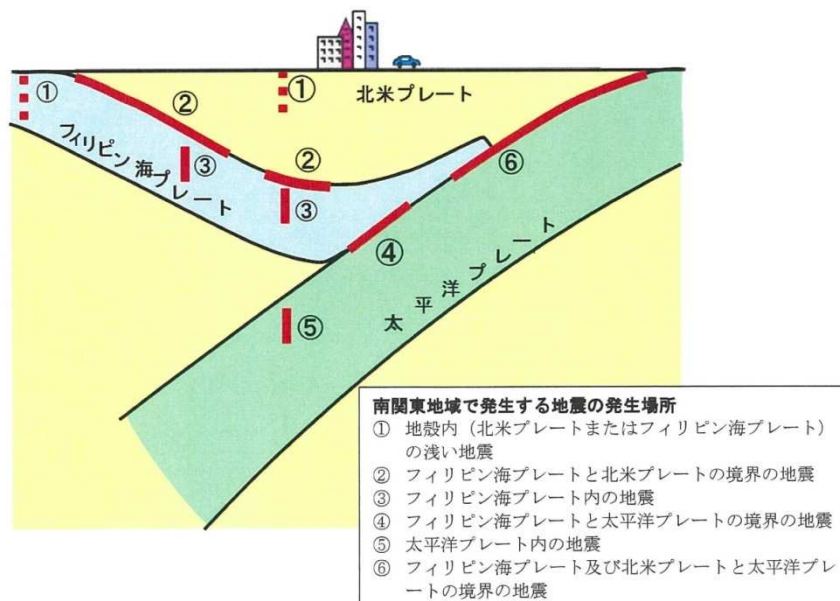


図 1-3 南関東地域で発生する地震のタイプ（内閣府 2013）

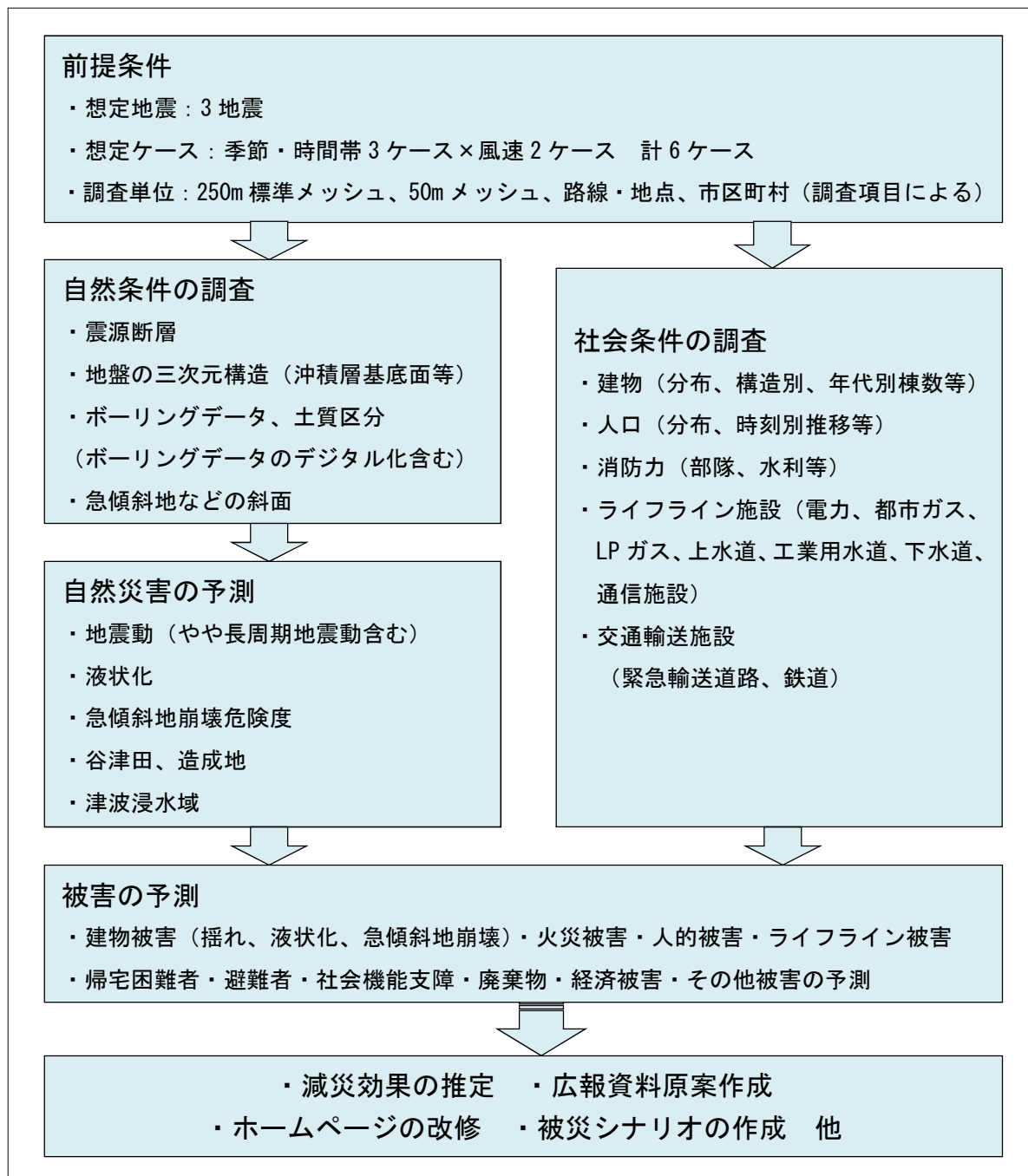


図 1-4 調査のフロー図

## 1.2 目的

本調査は、東日本大震災や国の首都直下地震の地震被害想定（内閣府 2013a）、自然科学や社会科学などの最新の知見や研究成果、IT 技術等を踏まえ、近い将来、千葉県に大きな影響を及ぼす可能性の高い地震に対し、本県の自然条件や人口・産業構成などの地域特性を考慮し、地震動の大きさ、建物被害、液状化被害などから人的・物的・経済被害量などを算出するとともに、被災後の復旧・復興までも視野に入れ、時間軸を考慮した被害の様相や災害対応についてのシナリオの作成や地域防災計画等の修正の基礎データ、市町村や県民等の防災力の向上等の基礎資料となることを目的として実施した。

## 1.3 基本的な考え方

本調査は、千葉県全域（面積約 5,158km<sup>2</sup>）を対象とした。平成 28 年 3 月現在の市町村数は 54 市町村（この他千葉市に 6 行政区）である。

地震動予測手法及び被害予測手法など、近年の技術的發展や東日本大震災等の被害状況を踏まえ、高精度化された手法を用いて地震被害想定調査を実施した。本調査での基本的な考え方は以下のものである。

- ・発生頻度を考慮して、将来（今後 30～100 年程度）に千葉県に影響を与える可能性が高い地震を対象として、地震動及び被害予測を行った。
- ・千葉県の地域特性を反映した地震被害想定調査を実施した。
- ・浅部地盤については、最新の地質学的知見を反映して、従来よりも詳細な 50m メッシュでモデル化を行い、その構造を可視化するとともに、将来的には地震動についても 250m メッシュより細かいモデルが作成できるような仕様で作成した。
- ・地震被害想定調査の過程を明らかにし、県民や地域、事業者の自助力、共助力の向上を目的に、分かりやすく、活用しやすい地震被害想定調査を実施した。
- ・データをデジタル化して更新性を向上し、防災教育にも活用できるように地震被害想定調査結果を整理した。

### 1.4 想定地震

想定地震については、近い将来千葉県に大きな影響があると考えられ、かつ図 1-5 に示す南関東地域の地震の発生頻度を考慮して、表 1-1 に示す地震について想定を実施した。

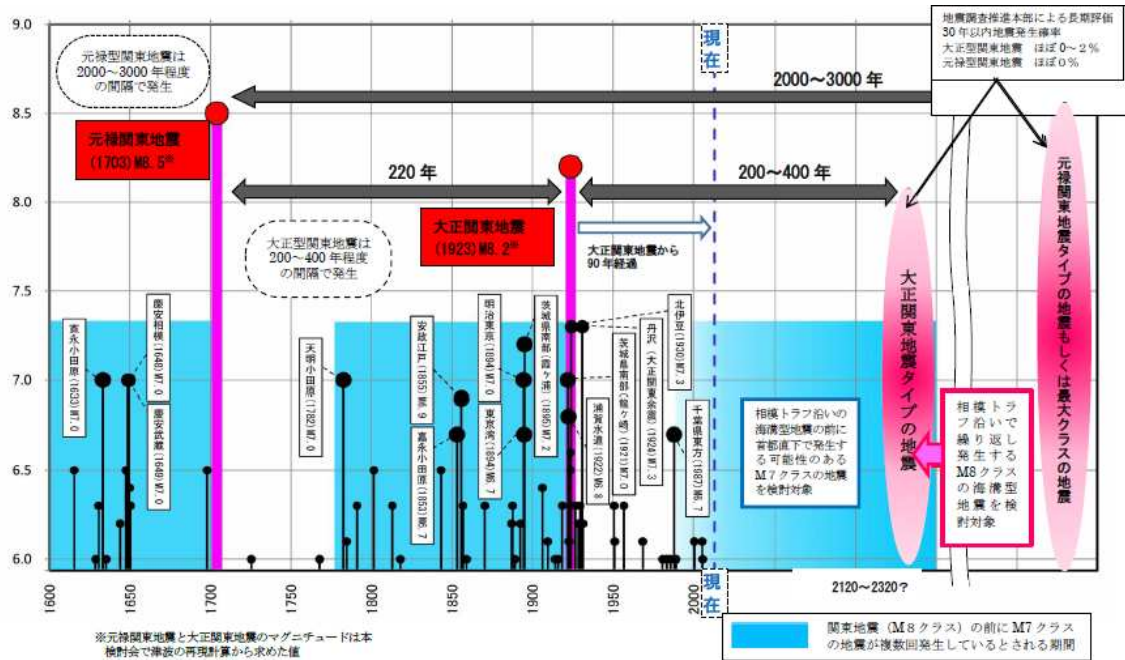


図 1-5 南関東地域で発生した地震（中央防災会議 2013a<sup>4</sup>）

表 1-1 想定対象とした地震の一覧

地震名	Mw	上端深さ (km)	想定項目
千葉県北西部直下地震	7.3	30	地震動、液状化、地盤災害、被害量の算出、シナリオ
大正型関東地震	7.9	3.8	地震動、液状化、地盤災害
防災リスク対策用地震 (プレート内一律)	7.3	15 以上	計測震度
防災リスク対策用地震 (地殻内一律)	6.8	5 以上	計測震度
房総半島東方沖 日本海溝沿い地震	8.2	10	津波高、浸水予測、津波被害

※地盤災害：急傾斜地及び海岸堤防



## 1.5 想定ケース

被害想定は、季節及び時間は、県民の多様な生活行動が反映でき、被害予測が過小評価とならないように、季節と時刻については3ケース（表 1-2）、地震火災の風速については2ケース（表 1-3）を設定した。

表 1-2 季節と時刻の想定ケース一覧

No.	季節・時刻	想定ケースの説明
1	冬 5 時	多くの人が自宅におり、住宅被害による死傷者が最も多くなるケース
2	冬 18 時	火気の使用が一年中で最も多く、火災被害が最も多くなるケース
3	夏 12 時	多くの人が、通勤、通学で自宅を離れている、日中の平均的なケース

表 1-3 風速の想定ケース一覧

No.	風速	想定ケースの説明
1	4m/s	平均的な風速のケース（千葉市の 2010 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日までの 5 年間の日平均風速の平均）
2	8m/s	強風のケース（千葉市の 2010 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日までの 5 年間のうち、20 日のうち 1 日くらいの頻度で生じる日平均風速に相当）

## 1.6 想定単位

地震動算出及び被害予測など解析を行う単位は基本的に 250m 標準メッシュ（標準地域メッシュを分割した「4 分の 1 地域メッシュ」：総務省統計局）とし、地盤モデルの作成及び埋立地の液状化想定については 50m メッシュ（平面直角座標 IX 系）とした。なお、250m 標準メッシュと 50m メッシュ（平面直角座標 IX 系）の境界は一致しない部分がある。

表 1-4 に、千葉県全域のメッシュ数を示した。

表 1-4 千葉県全域でのメッシュ数

メッシュサイズ	数値
(参考) 千葉県の面積	5157.65 km <sup>2</sup>
1km 標準メッシュ (第 3 次地域区画)	5,302 個
250m 標準メッシュ (4 分の 1 地域メッシュ)	80,534 個
50m メッシュ (平面直角座標系)	2,076,026 個

## 1.7 調査内容

表 1-5 に本調査の調査内容一覧表を示した。なお、表 1-5 の中で、太字で示したものは、1.8 節の主な被害想定総括表に示した項目である。

## 1.8 主な被害想定結果総括表

表 1-6～7 に本調査の主な被害想定結果を総括して一覧表に示した。



表 1-5(1) 本調査の被害予測項目一覧表(1/3)

(太字：主な被害想定結果総括表(次頁以降)に示す項目)

種別	小項目	予測項目
揺れ・地盤被害予測	地震動	地震波形→計測震度、地表最大速度等
	液状化	$P_L$ 値による液状化危険度
	急傾斜地崩壊	急傾斜地崩壊危険度
	谷津田、造成地	谷津田、造成地範囲
津波予測	津波	浸水域、津波高
建物被害予測	揺れ	全壊・半壊・倒壊棟数
	液状化	全壊・半壊棟数
	急傾斜地崩壊	全壊棟数
	津波	全壊・半壊棟数
火災被害予測	出火	【出火】全出火件数、炎上出火件数 【消防運用】消火可能火災件数、残火災件数
	延焼	焼失棟数
人的被害予測	建物倒壊等	死者数、重傷者数、軽傷者数
	(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)	死者数、重傷者数、軽傷者数
	火災	死者数、重傷者数、軽傷者数
	急傾斜地崩壊	死者数、重傷者数、軽傷者数
	津波	死者数、重傷者数、軽傷者数
	ブロック塀・自動販売機等の転倒、屋外落下物	死者数、重傷者数、軽傷者数
	自力脱出困難者	自力脱出困難者数
ライフライン被害予測	電力	・ピーク電力需要に対する供給電力の割合
	通信	・固定電話の不通回線率(復旧を考慮し時系列で把握) ・携帯電話停波基地局率、不通ランク(復旧を考慮し時系列で把握)
	上水道	・機能支障人口、機能支障率(復旧を考慮し時系列で把握)
	下水道	・下水道管路被害による直接的な影響人口(復旧を考慮し時系列で把握)

表 1-5(2) 本調査の被害予測項目一覧表(2/3)

(太字：主な被害想定結果総括表(次頁以降)に示す項目)

種別	小項目	予測項目
ライフライン被害予測(続き)	ガス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市ガス調停停止戸数、供給停止率、復旧対象戸数、復旧日数</li> <li>・LPガス機能支障世帯数、機能支障率</li> </ul>
交通施設被害予測	道路施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急輸送道路と想定される震度分布の重ね合わせ</li> <li>・県内道路の被害箇所数</li> </ul>
	鉄道施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道施設と想定される震度分布の重ね合わせ(震度による鉄道への影響を踏まえた、県内の鉄道の被害様相)</li> </ul>
	港湾施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・港湾施設と地震動(工学的基盤加速度)の重ね合わせ</li> <li>・港湾別被害箇所数</li> </ul>
その他の被害予測	帰宅困難者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>ゾーン外への外出者数、帰宅困難者数</b></li> </ul>
	避難者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>避難所避難者数、避難所外避難者数</b>(発災1日後、1週間後、1ヶ月後)</li> </ul>
	震災廃棄物(瓦礫)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>震災廃棄物量、津波堆積物量</b></li> </ul>
	一般廃棄物(生活ごみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみ発生量、粗大ごみ発生量</li> </ul>
	エレベータ閉じ込め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>エレベータ閉じ込め台数</b></li> <li>・<b>エレベータ閉じ込め者数</b></li> </ul>
	大規模集客施設の滞留者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模集客施設の1日当たり平均来訪(利用)者数</li> </ul>
	文化財被害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震度6強以上または焼失可能性の高いメッシュに所在する重要文化財(建造物)</li> </ul>
	土木構造物被害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸堤防の被害程度分布図</li> </ul>
各種の機能支障予測	住機能支障	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急仮設住宅世帯数、公営住宅入居世帯数、民間賃貸住宅入居世帯数、持家購入・建替世帯数、自宅改修・修理世帯数</li> </ul>
	医療機能支障	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要転院患者数、医療対応不足数、医師一人当たり診療すべき患者数、日常受療困難者数</li> </ul>

表 1-5(3) 本調査の被害予測項目一覧表(3/3)

(太字：主な被害想定結果総括表(次頁以降)に示す項目)

種別	小項目	予測項目
各種の機能支 障予測(続き)	直接的経済被害予測	・一般資産(住宅・オフィスビル等・家財・ その他償却資産・在庫資産)、ライフライン 施設、交通施設、公共土木施設
	間接的経済被害予測	・県内総生産低下額(産業別)
定性シナリオ	千葉県における地域別リ スク	・地形・地質上のリスク ・社会・経済上のリスク ・市街地や建物の特徴に伴うリスク ・人口や年齢層等の居住者の特徴に伴うリ スク
	千葉県で特筆すべき被害 様相シナリオの作成	・千葉県の地震・津波による被害様相の基本 的な流れ ・県民生活に及ぶ被害と影響 ・県災害対策本部の活動 ・液状化や造成地の崩壊により、自宅生活・ 事業所の事業活動の困難 ・多数の避難者の発生及び避難生活環境の維 持困難 ・帰宅困難者等の発生 ・水・食料、生活物資等の不足 ・東京を含む首都圏全体の広域被害への対応 ・工場・製造所の被害、安全確保に伴う生活 影響 ・燃料の不足に伴う被害拡大 ・ビル等におけるエレベータ閉じ込めの可能 性 ・中山間地及び沿岸部の孤立集落、土砂崩れ 等に関する被害の反映 ・大規模集客施設、レジャー施設等における 被害の拡大

表1-6 主な被害想定結果総括表(物的被害・千葉県北西部直下地震・冬18時・風速8m/s)

市区町村名	夜間人口 (人)	昼間人口 (12時) (人)	面積 (km <sup>2</sup> )	震度別面積率(%)					建物棟数(棟)			原因別建物全壊・焼失棟数(棟)					揺れ・液状化 建物全壊棟数 (棟)	
				震度 4 以下	震度 5 弱	震度 5 強	震度 6 弱	震度 6 強	計	木造	非 木造	計	揺れ	液状 化	急 傾 斜 地	火災	木造	非 木造
千葉市	961,700	932,200	316	0.0	0.0	11.9	74.0	14.2	220,700	169,200	51,500	14,800	11,800	290	20	2,700	10,900	1,200
中央区	199,400	283,300	53	0.0	0.0	4.1	92.3	3.6	53,400	40,200	13,200	2,300	1,800	100	—	470	1,600	210
花見川区	180,900	117,700	41	0.0	0.0	0.0	54.2	45.8	42,000	32,800	9,200	6,600	5,400	80	10	1,100	5,100	410
稲毛区	157,800	139,700	26	0.0	0.0	0.0	85.3	15.1	33,100	25,500	7,700	3,100	2,700	10	—	420	2,500	220
若葉区	151,600	110,100	94	0.0	0.0	14.9	82.1	3.0	45,600	35,700	9,900	1,000	460	—	—	550	420	50
緑区	121,900	90,500	76	0.0	0.0	27.9	72.0	0.3	36,200	28,900	7,300	380	260	—	—	110	250	10
美浜区	150,200	190,900	26	0.0	0.0	0.0	33.0	67.0	10,400	6,000	4,300	1,400	1,200	100	—	50	1,100	250
銚子市	70,200	71,400	96	1.0	51.3	47.7	0.0	0.0	44,700	37,900	6,800	10	—	10	—	—	10	—
市川市	473,900	326,300	67	0.0	0.0	0.0	68.7	31.3	79,200	61,700	17,500	6,700	2,900	160	10	3,600	2,800	340
船橋市	609,000	470,800	98	0.0	0.0	0.0	61.2	38.8	144,900	117,000	27,900	24,800	15,200	190	—	9,400	14,200	1,200
館山市	49,300	52,700	124	58.6	40.1	1.3	0.0	0.0	32,100	28,400	3,700	—	—	—	—	—	—	—
木更津市	129,300	123,200	157	0.0	0.0	42.6	50.8	6.6	55,500	46,000	9,500	3,700	3,400	110	—	160	3,300	210
松戸市	484,500	357,000	69	0.0	0.0	11.8	86.2	2.0	120,700	94,600	26,100	4,100	1,400	140	10	2,600	1,400	140
野田市	155,500	143,200	114	0.0	0.0	19.4	79.3	1.2	67,200	54,600	12,500	630	610	—	—	10	570	50
茂原市	93,000	89,000	110	0.0	0.3	89.8	9.9	0.0	48,200	40,500	7,700	50	40	10	—	—	50	—
成田市	128,900	161,700	230	0.0	0.0	6.1	83.1	10.8	48,800	38,800	10,000	790	770	10	10	—	710	70
佐倉市	172,200	133,300	119	0.0	0.0	18.3	79.4	2.2	61,000	50,400	10,600	780	710	—	10	70	660	50
東金市	61,800	60,100	103	0.0	0.0	54.6	45.4	0.0	28,700	24,400	4,400	30	20	10	—	—	20	—
旭市	69,100	67,600	144	0.0	7.2	91.8	1.0	0.0	43,600	37,100	6,500	20	10	10	—	—	20	—
習志野市	164,500	149,400	26	0.0	0.0	0.0	6.8	93.2	27,900	22,100	5,800	4,800	3,000	20	10	1,700	2,700	280
柏市	404,000	343,500	129	0.0	0.0	5.3	92.0	2.7	113,400	92,400	21,000	2,500	1,000	—	—	1,500	910	100
勝浦市	20,800	18,900	106	0.0	5.6	94.1	0.3	0.0	13,900	12,600	1,200	10	10	—	—	—	10	—
市原市	280,400	247,800	393	0.0	3.0	60.0	36.5	0.5	111,000	87,400	23,500	1,100	770	100	10	210	780	100
流山市	164,000	109,900	44	0.0	0.0	11.0	88.5	0.2	46,800	38,700	8,000	270	170	50	—	50	210	10
八千代市	189,800	150,400	58	0.0	0.0	0.0	60.8	39.1	49,200	38,200	11,000	4,900	3,500	—	—	1,400	3,100	370
我孫子市	134,000	97,700	50	0.0	0.0	6.3	86.7	7.3	39,200	31,300	7,900	580	320	10	—	260	280	50
鴨川市	35,800	38,600	208	0.0	8.6	87.3	4.0	0.1	27,400	23,700	3,800	450	410	10	—	30	400	20
鎌ヶ谷市	107,900	77,000	28	0.0	0.0	0.0	96.4	3.6	35,800	30,700	5,100	3,300	1,000	—	—	2,300	980	60
君津市	89,200	85,800	339	0.0	0.0	84.4	14.8	0.8	41,300	33,600	7,700	1,300	1,200	20	—	90	1,000	190
富津市	48,100	42,600	222	0.0	7.8	75.7	16.2	0.3	31,200	28,000	3,200	1,100	1,000	70	—	—	1,000	50
浦安市	164,900	169,800	23	0.0	0.0	14.1	85.9	0.0	17,500	12,000	5,500	420	350	60	—	—	370	40
四街道市	86,700	65,700	41	0.0	0.0	0.5	89.4	10.1	29,900	23,800	6,200	400	370	—	—	30	340	30
袖ヶ浦市	60,400	53,200	108	0.0	0.0	28.5	67.5	4.0	27,700	21,600	6,100	620	600	10	—	—	540	80
八街市	73,200	51,300	86	0.0	0.0	7.8	92.2	0.0	34,400	29,100	5,300	230	230	—	—	—	220	10
印西市	88,200	78,800	133	0.0	0.0	6.1	80.2	13.8	28,000	21,800	6,300	630	600	10	—	10	570	50
白井市	60,300	45,800	41	0.0	0.0	0.0	82.6	17.4	15,400	11,300	4,100	520	400	—	—	120	370	30
富里市	51,100	39,000	62	0.0	0.0	12.8	87.0	0.2	17,100	13,600	3,500	10	10	—	—	—	10	—
南房総市	42,100	35,400	254	22.4	68.3	9.3	0.0	0.0	35,100	31,700	3,300	10	10	—	—	—	10	—
匝瑳市	39,800	35,600	112	0.0	0.4	91.2	8.3	0.0	22,800	19,200	3,600	30	10	10	—	—	20	—
香取市	82,900	71,800	277	0.0	0.9	46.1	52.5	0.5	55,200	46,900	8,300	590	370	210	10	—	550	30
山武市	56,100	47,100	161	0.0	0.0	62.1	37.9	0.0	35,900	30,700	5,200	40	20	10	10	—	30	—
いすみ市	41,000	33,600	168	0.0	15.6	79.3	5.1	0.0	32,900	29,200	3,700	40	20	20	—	—	30	—
大網白里市	50,100	37,000	68	0.0	0.0	75.4	24.7	0.0	24,900	21,700	3,200	100	90	10	—	—	90	—
酒々井町	21,200	14,700	24	0.0	0.0	41.8	58.2	0.0	7,800	6,100	1,700	—	—	—	—	—	—	—
栄町	22,600	13,900	39	0.0	0.0	19.0	67.6	13.4	11,200	9,800	1,400	320	300	20	—	—	300	10
神崎町	6,500	5,100	24	0.0	0.0	6.7	82.1	11.3	4,400	3,700	660	80	80	10	—	—	80	—
多古町	16,000	16,200	82	0.0	0.0	33.3	66.1	0.6	13,000	11,900	1,100	210	180	20	10	—	200	10
東庄町	15,200	10,600	53	0.0	29.6	67.9	2.6	0.0	10,400	8,800	1,600	60	50	—	—	—	50	—
九十九里町	18,000	14,700	30	0.0	0.0	82.8	17.2	0.0	10,800	9,500	1,300	10	—	10	—	—	10	—
芝山町	7,900	9,800	51	0.0	0.0	36.2	63.8	0.2	6,200	4,600	1,600	20	10	—	—	—	10	—
横芝光町	24,700	21,400	76	0.0	0.0	79.8	20.2	0.0	16,800	14,500	2,300	30	20	10	—	—	20	—
一宮町	12,000	11,200	27	0.0	6.6	86.1	7.3	0.0	7,800	6,700	1,100	—	—	—	—	—	—	—
睦沢町	7,300	5,700	42	0.0	16.4	81.4	2.1	0.0	7,100	6,100	1,000	—	—	—	—	—	—	—
長生村	14,800	12,300	33	0.0	0.3	97.3	2.4	0.0	9,500	8,300	1,200	—	—	—	—	—	—	—
白子町	12,200	9,800	32	0.0	0.6	96.5	2.8	0.0	9,200	7,800	1,400	10	10	10	—	—	10	—
長柄町	8,000	7,200	54	0.0	0.0	93.6	6.4	0.0	6,000	5,300	740	20	10	—	—	—	10	—
長南町	9,100	8,300	73	0.0	5.3	92.0	2.7	0.0	6,400	5,400	960	10	10	—	—	—	10	—
大多喜町	10,700	11,100	141	0.0	0.6	99.3	0.1	0.0	7,900	6,800	1,100	10	—	—	—	—	—	—
御宿町	7,700	6,500	29	0.0	6.3	94.1	0.0	0.0	6,500	6,000	510	—	—	—	—	—	—	—
鍛冶町	8,900	7,900	52	0.0	67.4	32.4	0.2	0.0	6,400	5,800	570	—	—	—	—	—	—	—
合計	6,216,300	5,300,700	5,277	2.3	7.7	47.2	38.6	4.2	2,056,600	1,679,300	377,300	81,200	53,200	1,700	150	26,200	50,000	4,800

※十の位を四捨五入して表示。ただし5~99は一の位を四捨五入して表示。また、5未満(0を含む)は「—」と表示。  
※合計は丸め誤差の関係で合わない場合がある。

表1-7 主な被害想定結果総括表(人的被害・千葉県北西部直下地震・冬18時・風速8m/s)

市区町村名	人的被害																避難者 (1日後)		避難者 (2週間後)		エレベータ 閉じ込め		震災 廃棄物 (万t)		
	死者(人)						重傷者(人)						軽傷者(人)				避難者 (人)	うち 避難所 避難者 (人)	避難者 (人)	うち 避難所 避難者 (人)	台数 (台)	人数 (人)			
	計	建物 倒壊等	(うち 屋内 収容 物・転 倒・屋 内落 下物)	急傾 斜地 崩壊 等	火災	ブロック 塀・ 自動 販売 機の 転倒・ 屋外 落下 物	計 (人)	建物 倒壊等	(うち 屋内 収容 物・転 倒・屋 内落 下物)	急傾 斜地 崩壊 等	火災	ブロック 塀・ 自動 販売 機の 転倒・ 屋外 落下 物	計 (人)	建物 倒壊等	(うち 屋内 収容 物・転 倒・屋 内落 下物)	急傾 斜地 崩壊 等								火災	ブロック 塀・ 自動 販売 機の 転倒・ 屋外 落下 物
千葉市	340	180	30	—	160	10	750	590	290	—	80	80	3,500	3,200	1,100	—	210	130	63,800	38,300	148,700	59,500	630	370	190
中央区	40	20	20	—	20	—	180	150	120	—	20	10	1,100	1,000	450	—	40	20	8,100	4,800	16,700	6,700	240	120	30
花見川区	160	80	—	—	80	—	280	220	30	—	30	30	990	860	120	—	80	50	22,900	13,800	49,600	19,800	70	40	60
稲毛区	60	30	10	—	20	—	150	110	60	—	10	20	640	580	240	—	30	30	11,500	6,900	23,500	9,400	100	50	30
若葉区	30	10	—	—	30	—	40	30	20	—	10	—	290	260	90	—	30	10	4,000	2,400	9,800	3,900	20	30	10
緑区	10	—	—	—	10	—	20	10	10	—	—	10	150	130	40	—	10	20	1,500	880	7,100	2,900	30	30	—
美浜区	40	40	—	—	—	—	80	70	40	—	10	—	370	350	180	—	20	—	15,800	9,500	41,900	16,800	160	90	60
銚子市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10	10	—	—	—	50	30	190	80	—	20	—
市川市	260	30	—	—	220	—	290	140	40	—	110	40	1,400	1,000	180	—	280	60	31,300	18,800	70,100	28,000	160	110	50
船橋市	650	170	10	—	470	10	1,000	690	90	—	230	120	3,800	3,000	360	—	600	190	82,000	49,200	135,800	54,300	270	160	210
館山市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	110	40	—	10	—
木更津市	50	40	—	—	10	—	280	270	10	—	—	—	1,300	1,300	50	—	10	—	10,300	6,200	21,400	8,500	10	40	40
松戸市	140	10	10	—	120	—	140	70	50	—	50	20	900	730	200	—	130	30	14,400	8,700	33,300	13,300	250	120	30
野田市	10	10	—	—	—	—	50	40	20	—	10	470	460	70	—	—	10	—	2,400	1,500	28,300	11,300	10	50	10
茂原市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	90	90	20	—	—	—	260	160	4,100	1,600	10	30	—
成田市	10	10	—	—	—	—	60	60	10	—	—	—	450	450	60	—	—	—	2,300	1,400	6,800	2,700	20	70	10
佐倉市	10	10	—	—	—	—	40	40	10	—	—	—	380	370	60	—	—	10	3,400	2,000	19,000	7,600	70	40	10
東金市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50	50	20	—	—	—	140	80	3,500	1,400	—	20	—
旭市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	70	10	—	—	—	140	80	1,600	640	10	20	—
習志野市	190	70	—	—	120	—	260	170	20	—	80	20	1,000	770	100	—	210	30	20,300	12,200	44,600	17,900	70	60	60
柏市	70	10	10	—	50	—	100	50	40	—	20	30	690	580	190	—	60	50	9,300	5,600	46,300	18,500	200	130	20
勝浦市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	30	10	—	—	—	50	30	510	200	10	10	—
市原市	20	10	—	—	10	—	60	60	20	—	—	—	620	600	90	—	10	—	3,900	2,300	28,600	11,500	80	90	10
流山市	10	—	—	—	—	—	20	10	—	—	—	10	200	180	50	—	—	10	1,500	920	17,000	6,800	50	30	—
八千代市	120	40	—	—	80	—	230	180	20	—	40	10	950	840	100	—	90	20	16,500	9,900	47,400	19,000	130	50	50
我孫子市	20	—	—	—	10	—	30	20	—	—	—	10	230	210	80	—	10	10	2,500	1,500	15,500	6,200	50	30	10
鴨川市	—	—	—	—	—	—	30	30	—	—	—	—	240	240	10	—	—	—	830	500	3,200	1,300	40	10	—
鎌ヶ谷市	130	10	—	—	120	—	140	60	10	—	30	50	590	430	40	—	90	70	10,000	6,000	18,800	7,500	30	20	20
君津市	10	10	—	—	—	—	150	150	10	—	—	—	680	670	40	—	—	—	4,200	2,500	19,500	7,800	40	30	20
富津市	10	10	—	—	—	—	120	120	—	—	—	—	660	660	20	—	—	—	2,400	1,400	7,800	3,100	—	10	20
浦安市	10	—	—	—	—	—	20	20	—	—	—	—	180	170	120	—	—	10	3,700	2,200	9,600	3,800	90	70	10
四街道市	10	—	—	—	—	—	40	20	10	—	—	10	250	220	40	—	—	20	1,700	1,000	5,900	2,400	20	20	—
袖ヶ浦市	10	10	—	—	—	—	60	50	10	—	—	—	390	380	20	—	—	—	1,900	1,200	6,000	2,400	—	20	10
八街市	—	—	—	—	—	—	20	20	10	—	—	—	190	190	20	—	—	—	780	470	10,000	4,000	—	20	—
印西市	10	10	—	—	—	—	30	30	10	—	—	—	210	210	40	—	—	—	1,800	1,100	10,500	4,200	60	30	10
白井市	10	—	—	—	—	—	20	20	10	—	—	—	140	130	40	—	10	—	2,000	1,200	10,000	4,000	40	20	—
富里市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	40	20	—	—	—	70	40	6,200	2,500	—	10	—
南房総市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60	40	100	40	30	10	—
匝瑺市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50	50	10	—	—	—	130	80	1,800	740	—	10	—
香取市	—	—	—	—	—	—	40	40	—	—	—	—	450	450	20	—	—	—	1,700	1,000	5,500	2,200	—	20	10
山武市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	80	70	20	—	—	—	160	100	3,000	1,200	—	10	—
いすみ市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60	60	10	—	—	—	110	60	1,200	500	—	10	—
大網白里市	—	—	—	—	—	—	10	10	—	—	—	—	100	90	10	—	—	—	290	180	2,100	850	—	10	—
酒々井町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10	10	—	—	—	40	20	770	310	—	—	—
栄町	—	—	—	—	—	—	30	30	—	—	—	—	170	170	10	—	—	—	840	500	3,400	1,400	—	—	—
神崎町	—	—	—	—	—	—	10	10	—	—	—	—	50	50	10	—	—	—	140	90	1,400	560	—	—	—
多古町	—	—	—	—	—	—	10	10	—	—	—	—	100	100	10	—	—	—	410	250	2,000	810	10	—	—
東庄町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10	—	—	—	—	110	60	190	80	—	—	—
九十九里町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50	50	—	—	—	—	30	20	750	300	—	—	—
芝山町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20	20	—	—	—	—	80	50	430	170	10	—	—
横芝光町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	40	10	—	—	—	90	50	890	360	—	10	—
一宮町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10	—	—	—	—	—	—	550	220	10	—	—
睦沢町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20	10	200	80	—	—	—
長生村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10	—	—	—	—	10	10	530				